

はじめに

「どうして、病院専門のデザイナーなのですか？」と、初めてお目にかかる先生方から、よくご質問を受けます。

私は、かつて子どもが長期の入院生活を余儀なくされたことで、病院空間のあり方について深く考えるようになりました。当時の病室は、残念ながら母親の不安をさらに大きくさせる、薄暗く冷たい言いようのない空間でした。

その時抱いた、「もっと病院を、患者の不安をやわらげるような空間にできないのだろうか」という思いがメディカルデザイナーとしての原点です。

「入院患者や家族、病院スタッフ、空間を共有する皆が、少しでも快適な時間を過ごすためにはどうすればよいか」を追求し、また、多くの研究者や企業の方からの援助をいただき、独自のメソッド「インテリア医学®」を確立しました。

本書が目指すものは、「インテリア医学®」を駆使し、医療施設の患者さん、介護施設の入所者、そしてそこで働くスタッフが、快適に過ごせる空間づくりです。

先生方が、開業やリニューアルを通して理想の医院を実現したい時、また設計士や建築に携わる方が先生に「こんな手法もありますよ」と提案する時、本書が一助となれば、何よりもうれしく思います。

メディカルデザイナー
水口 真理子

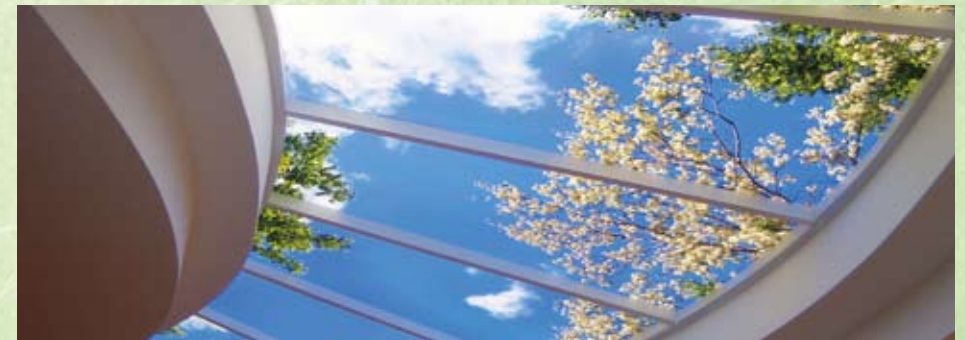
インテリア医学®とは？

「インテリア」というと、一般的には建築や住宅の室内装飾と理解されており、外見上の美しさやセンスの良さなどが大切だと思われがちですが、今やその範囲を超えて、人の身体や心に直接的に影響を与えることが明らかとなってきました。

アレルギーやシックハウス症候群、そして環境ホルモンを含む素材などの物質的な側面から、色や香りが人の五感に働きかける作用まで、インテリアが人に与える影響はとて大きなものです。

最適なインテリアが人に安全性や精神的な安らぎ、そして心地良い時間を与え、さらにそれらが自己治癒力を高めるならば、「インテリア」と「医学」はとても密接に関係しているといえるでしょう。まさに、インテリアと医学のコラボレーションです。

このようなマインドを総称した概念が「インテリア医学®」で、本書の第1章で、その基本を学ぶことができます。「インテリア医学®」の考え方をご理解いただくことで、大きなコストをかけなくとも、ちょっとした工夫や気遣いで、医療機関などを訪れる患者さんの満足度を飛躍的に向上させることが可能になります。



あなたがつくりたい医院のイメージは？▶▶



そのイメージは、あなたの診療方針、地域性
や患者さんのニーズに合ったものですか？

シンプル concept 倉橋歯科医院 (兵庫県)
「口腔から全身の健康へ」



壁面の大樹の葉っぱは、スタッフ全員が1枚ずつデザイン。さわやかな青空のスカイファクトリーは、視線を上を誘導し、瞬時に緊張感を和らげてくれる。

066、108、112 p▶

ナチュラル concept 垂水ファミリークリニック (大阪府)
「患者さん=家族であり、信頼の医療は十分な会話から」



バイオフィリア理論を実践したくつろぎの待合室。アクアリウムと壁面緑化で自然を体感できる。

046、048、058 p▶

シック concept 梶田泌尿器科クリニック (京都府)
「一人一人への思いを込めた医療」



間接照明や格子などで京都らしい落ち着いた空間に。泌尿器科ならではの気づかいで、プライバシーに配慮した半個室型の待合の椅子とした。

018、024、099 p▶

モダン concept きむら歯科医院 (岡山県)
「患者さん第一主義」



外壁のタイルを内壁までつなげることで、空間のダイナミクスを強調。医院の歴史を感じる上質な空間のため、キッズスペースはあえてファミリー診察室の中へ。

058、074、104 p▶

◎ リニューアル・イメージシート

快適な医院づくりに向け、クリアできている項目に○をつけてみてください。
工事後には全て○になることが目標です。スタッフ、設計士、メディカルデザイナーらと共有することで、イメージを実現しやすくなります。

	現在	工事を伴わない改善後	工事後	本書の参考ページ
外回り・玄関				
駐車スペースにゆとりを持たせた設計である				
外観と内装デザインにつながりがあり、調和している				007
掃除が行き届いており、バリアフリーである				086・138
待合・受付				
椅子の数・座り心地は適切である				043・096
季節感を演出したグリーンやアートの工夫をしている				104・116
掲示物は所定の場所に美しく掲示している				069
キッズコーナー・ブックコーナーが充実している				072
カウンセリングコーナー				
プライバシーに配慮したカウンセリングコーナーがある				078
診察・検査室				
患者さんのストレスを軽減するための工夫がある				046・066・104・116
【診察室】などの院内サインが適切である				082
プライバシーに配慮している				006・099
トイレ・パウダールーム				
掃除が行き届いて清潔であり、消臭されている				036
荷物を置くスペースや壁掛けフックがある				
洗面台の照明は適切である				028
自動水栓でお湯が出る				

	現在	工事を伴わない改善後	工事後	本書の参考ページ
バックヤード				
作業効率が良い導線が確保できている				138
収納スペースは十分である				144
院長室				
リフレッシュできる工夫がある				030・100
貴重品を収納する場所がある				
スタッフルーム				
個人用ロッカーの数は十分である				
服装がチェックできる大きな鏡がある				
ホワイトボードなどがあり、ミーティングルームとして兼用できる				
全てのゾーンにおいて				
整理整頓ができている				138
快適な温度・湿度・照度が保たれている				020
清掃性の良い床である				056

医院名 _____

1 床

通常、医療施設で用いられている床材



タイル

1953年に「Pタイル」の名称で発売された。加工しやすく、さまざまなデザインが可能。



カーペット

足への負担が少なく、タイル調のものは汚れた箇所だけ簡単に交換できる。



シート

シート継ぎ目が少なく施工しやすい。



フローリング

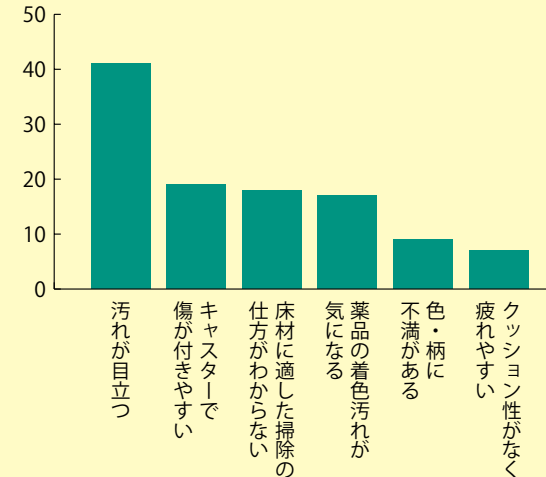
チーク、カリン、ナラなどの天然木材を用いた床。

床にまつわるトラブル

歯科開業医に聞いた

「床材について困っていることは？」

(N=73) 複数回答



床材が浮いたり床に傷が付いてしまった例。張って1年以内にこのような状態になることも。
たむら歯科医院(岩手県)

医療機関や介護施設の床は、キャスター付の重い器材などの移動によって、住宅などよりも早く劣化してしまうのが悩みの種。また、薬品等によるダメージも大きいものです。

多くの歯科医院を見てきた経験上、最も劣化が早いのは診療室と技工室です。診療室では厚みを増して耐摩耗性を高め、技工室では清掃性や耐薬品性を重視するのが望ましいと考えています。医院デザインに関するお困り事のうち「照明が暗い」「嫌なにおいがする」以上に、「床がボロボロ」というものが目立つようになりました。

これには、施工の際に工務店が最もコストを削減しやすいのが床材だ、という事情もあるようです。しかし、安い素材は耐久性が劣ることが多く、剥がれや凹凸を含む傷などにつながる場合があります。



メディカル・デザイン(株)
代表取締役

水口 真理子

Mizuguchi Mariko

1987年、コクヨ(株)に入社。オフィスやホテルなどのリニューアル業務を行う部署に所属。この頃、空間のトータルコーディネートについて興味を持つとともに、色彩バランスの重要性を認識し、「インテリアコーディネーター」「1級カラーコーディネーター」を取得。

現在、医療施設専門のインテリアデザイナーとして活動。医療施設及び企業・大学・各種スクール講師を務め、「インテリア医学®」を基とした講演も行っている。

- ・歯科医院経営総合情報誌『月刊アポロニア21』にて、2009年1月号～2018年12月号まで連載
- ・著書『インテリア医学』（鶴書院）、『快適空間を科学する・インテリア医学の実践』（日本歯科新聞社）

もっと心地良く！ もっと使いやすく！

快適医院をつくるインテリア医学

- | | |
|--------|---|
| ■ 著 者 | 水口 真理子 |
| ■ 発 行 | 2019年5月12日 |
| ■ 発行者 | 水野純治 |
| ■ 制作協力 | 堀田朋子 |
| ■ 編 集 | 水野麻由子 |
| ■ 発行所 | 株式会社 日本歯科新聞社
〒101-0061 東京都千代田区神田三崎町 2-15-2
Tel 03-3234-2475 / Fax 03-3234-2477
http://www.dentalnews.co.jp/ |
| ■ 印 刷 | 平河工業社 |

© 2019 Mariko Mizuguchi.

※乱丁・落丁本はお取替えいたします。 ※本書内容の無断転載を禁じます。